

BeFine!

第42期 第2四半期株主通信

2008年4月1日～2008年9月30日

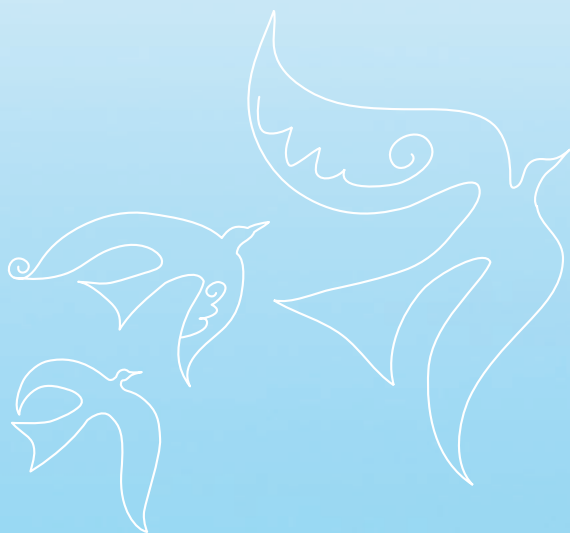
特 集 おかげさまで40周年
シスメックスの軌跡 — 第3話

コーポレートロゴ
一新 新たなロゴとメッセージに
込めた思いと決意

第3話 コーポレートロゴ一新

—新たなロゴとメッセージに込めた思いと決意—

2008年10月1日、シスメックスはこれまで親しんでいたコーポレートロゴを一新し、新たなコーポレートロゴとコーポレートメッセージを発表しました。創業以来、常に挑戦を続け、日本から世界へ、検体検査からヘルスケア領域へと事業を拡大してきたシスメックス。新しいコーポレートロゴとメッセージには、先進の技術でヘルスケアの次代を切り拓く「フロントランナー」としての決意が込められています。世界中の人々にさらなる「安心」をお届けするために、私たちは独自の知恵と技術で、健康で豊かな社会づくりに貢献することを約束します。



We Believe the Possibilities.



●新しいコーポレートロゴに込めた意味

相対的な2つのエレメントを組み合わせたマークは、相反する概念の融合と昇華を象徴しています。「∞(無限)」を想起させる形状は、シスメックスに秘められた無限の可能性を、そして、モチーフとなる海と山は生命の「進化」およびシスメックスの誕生地である「神戸」の景観を表しています。

シスメックスが、さらなる成長を続けるために

皆様に支えられ40周年を迎えたシスメックスは、おかげさまで検体検査領域における世界トップ10企業に成長することができました。今後も社会から支持され、持続的成長を遂げる企業であるためには、新たなステージに向かって挑戦し続けなければなりません。私たちは2007年に制定した新企業理念「Sysmex Way」において、シスメックスが社会に存立する意味を「ヘルスケアの進化をデザインする。」と決めました。新たなコーポレートロゴは、私たちが「Sysmex Way」を実践するためのシンボルです。

検査・診断技術の革新に挑み続ける決意を表現

人々の健康と安心をより確かなものへと高めるため、当社は最新のテクノロジーを用いて、今までにない独創的、先進的で価値の高い検査・診断技術の創出に取り組んでいます。コーポレートメッセージ「We Believe the Possibilities.」は、無限の可能性に挑み続ける私たちシスメックスの決意表明です。この新たなコーポレートロゴとメッセージのもと、私たちは一丸となって健康で豊かな、喜びに満ちた社会づくりに貢献していきます。

皆様には、ますますのご支援をお願い申し上げます。

シスメックスブランドが果たした役割

1978年、創立10周年を機に制定されたシスメックスブランドは、当社のブランド浸透に大きな役割を果たしました。“Sysmex”はSystem(システム)、Medical(メディカル)、UNKNOWN-X(未知なるX)を組み合わせた造語です。現在では150カ国以上のお客様に、信頼の証として認知していただいています。

1978年制定のシスメックス
ブランドのロゴデザイン

世界規模で景気が減速するなか 米州地域の好調が大きく寄与し、 増収を達成しました。

代表取締役社長

家次恒

いえつぐ ひさし

【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。
その後、東亜医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社。
1996年、代表取締役社長に就任。【趣味】読書、ゴルフ、スポーツ観戦
【信条】「意あらば通ず」



売上高は9期連続、 営業利益は5期連続で過去最高を更新

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は、2007年に再定義した新企業理念「Sysmex Way」のもと、多様なステークホルダーの皆様との絆を大切に、社会からのより厚い信頼とさらなる飛躍を目指し、健康で豊かな社会づくりに貢献したいと考えています。

さて、当社グループの第2四半期累計の業績は、円高による為替の影響を受けながらも、売上高は9期連続、営業利益は5期連続で過去最高を更新しました。経常利益、当期純利益につきましては、為替の影響や有価証券評価損などにより、減益となりました。

売上高・営業利益の増加には、特に前年同期比18.4%の増収となった米州の伸びが寄与しています。中国、アジア・パシフィックも二桁成長を実現し、海外売上高は前年同期比7.9%増、また国内売上高も同3.8%増となりました。前年同期の為替レートを適用した場合、連結売上高は前年同期比10.3%増、営業利益は同16.7%増となり、実質二桁成長となります。

中間配当につきましては、1株につき24円とし、年間では48円を予定しています。これは、40周年記念配当（8円）を実施した前期と同額であり、今後も安定配当を目指します。

新たなコーポレートロゴとメッセージを制定 「Sysmex Way」のもと、 さらなる企業価値向上へ

2008年、創立40周年を迎えた当社は、この1年を「Sysmex Wayを実践する年」と位置づけ、企業価値を高める活動を積極的に推進してきました。10月1日に制定した新たなコーポレートロゴとコーポレートメッセージは、「Sysmex Way」を実践していくためのシンボルです。

また、企業価値向上プログラム「VQセッション（Value Quest：価値の追求）」を展開し、将来の医療をはじめ、新しいビジネスや社会貢献、環境保全などのテーマについて、世界中のグループ従業員一人ひとりが自ら考え、議論を交わしました。

さらに、10月には研究開発拠点を拡張し、新しく「テクノパーク」としてオープンし、これまでにない独自の検査・診断技術を創出するための環境が整いました。また、本年6月に厚生労働省より製造販売承認を取得した「乳がんリンパ節転移迅速検査システム」が11月より国内で初めて保険適用を受けるなど、ライフサイエンス領域の事業化に向けた取り組みも着実に進めています。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

外部売上(第2四半期累計) 内部売上(第2四半期累計)
売上高(第2四半期累計) 営業利益(第2四半期累計)

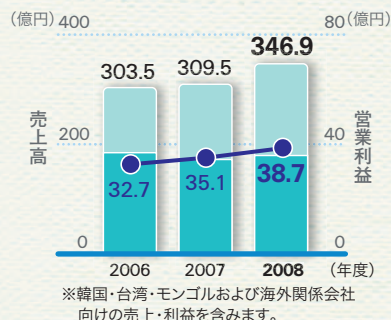
日本

市場が依然として厳しい状況にあるなか 海外関係会社への輸出増加で増収増益

- 厳しい市場環境のなか、血球計数分野での売上が引き続き堅調に推移しました。
- 売上が好調な海外への輸出が二桁の伸びを示し、グループ内部での売上が大きく増加しました。



カスタマーサポートの様子



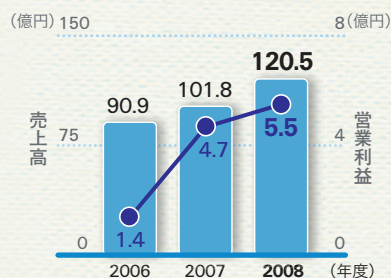
米州

シスメックスブランドの認知がさらに高まり 米国・中南米ともに大幅な伸び

- 米国で血球計数分野の売上が大幅に増加した結果、現地通貨ベースでは前年同期比33%の売上増となりました。
- ブラジル・メキシコでも血球計数分野の拡販により、売上が大幅に伸長しました。



多項目自動血球分析装置 XE-5000



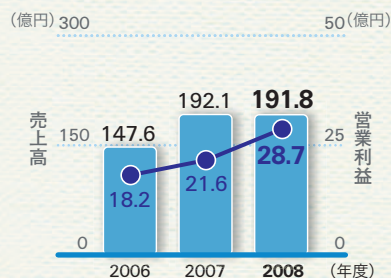
欧州

会計基準の変更などにより減収となるものの 直販化や現地法人の整備により増益を達成

- 会計基準(リース会計)において前期から変更などがあり、欧州全体では減収となりました。
- フランス・中欧では直販化により、東欧・ロシアでは需要拡大により、売上が大幅に伸長しました。



シスメックス フランス



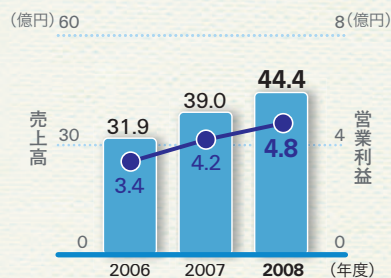
中国

競争優位にある上位機種が好調 売上・利益ともに二桁の伸び

- 血液検査システム製品の売上が好調に推移しました。
- メラミン混入事件の影響などにより、尿分野での売上が伸長しました。
- ★ 北京オリンピックのドーピング検査に当社血球分析装置が採用されました。



全自動尿中有形成分分析装置 UF-1000i



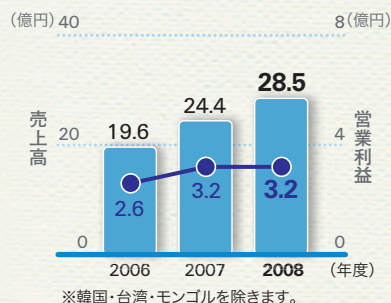
アジア・パシフィック

大きな可能性を秘めた市場で着実に成長 機器製品の販売が好調に推移

- オーストラリアでの大型案件の獲得などにより、血球計数分野が大幅に伸長しました。
- 尿沈渣検査*の自動化がさらに浸透し、尿分野での売上が増加しました。



HSTシリーズ



*尿沈渣検査：尿中に沈殿する細胞成分(赤血球、白血球、細菌など)を分析し、尿路感染症や腎・泌尿器系疾患などの有無を調べる検査です。

「“知”の創造と継承」をコンセプトに 研究開発の中核拠点「テクノパーク」オープン！

創立40周年を機に、従来の研究開発拠点「テクノセンター」を約2倍に拡張。
2008年10月、シスメックスグループにおける新たな研究開発の中核拠点
「テクノパーク」としてオープンしました。

「ウエストコア」

粉体・粒子計測を行う施設を備え、粒子計測分野の商品開発などを推進

「セントラルオフィス」

歴史や技術の展示を通じて、シスメックスの継承すべき“知”を受け継ぐ場

「R&Dタワー」

研究者・技術者が分野や組織を超えて融合し、新しいアイデアが生まれる場

「イーストラボ」

電磁波の影響を開発段階から確認することで、製品開発の効率化を推進

その他にも、
さまざまな
施設が満載！

詳しくは

医療を取り巻く環境がより複雑化・高度化するなか、シスメックスは独自の技術によってお客様に新たな価値を提供していきたいと考えています。そこで、「“知”の創造と継承」をコンセプトに、最新の研究施設を備えたグローバル基準の研究開発拠点「テクノパーク」を設立しました。

テクノパークは、これまで培ってきた固有の“知の財産”を受け継ぐとともに、世界の多分野の技術を集積・融合させ、独創的、先進的な技術の創出を進める場です。研究開発型企業の当社にとって、技術はお客様へお届けする価値の源泉です。この新たな研究開発拠点「テクノパーク」を十二分に活用し、先進的で価値の高い検査・診断技術の研究開発を加速していきます。

テクノパークの概要

所在地：神戸市西区
名称：テクノパーク(Technopark)
総面積：約7.2万平方メートル
竣工：2008年10月

次回の「第42期
第3四半期株主通信」
で、特集します。



その他の主なトピックス

5月

- ★ニワトリのインフルエンザウイルス感染を迅速に検査できるキットに関して、国内初の製造販売承認を取得
- ◆中国 四川省大地震被災地の医療機関へ血液検査装置・試薬を寄付

6月

- モンゴル厚生省が当社の血液分析装置を基準器として採用
- ◆ミャンマー・サイクロン被災地の医療機関へ血液検査装置・試薬を寄付
- ★乳がんリンパ節転移検査に用いられる体外診断用医薬品の製造販売承認を取得

遺伝子増幅検出装置
RD-100i



10月

- コーポレートブランドロゴを一新
- ★「知」の創造と継承」をコンセプトとした研究開発拠点、「テクノパーク」オープン
- ★乳がんリンパ節転移迅速検査システムの保険適用（国内初）が決定
※11月1日付けで保険適用

■販売実績 ★研究開発 ●経営 ◆その他

IR・広報室からのお知らせ

●株主様アンケートご協力のお願い

今回からリニューアルした第42期 第2四半期株主通信『Be Fine!』はいかがでしょうか？

『Be Fine!』は、株主・投資家の皆様とシスメックスグループとの架け橋として発行を開始してから、3年目を迎えるまでになりました。これまで、皆様から大変多くの貴重なアドバイスを頂戴し、よりわかりやすい誌面づくりに取り組んできました。

本文の文字サイズを
大きくしてほしい

レイアウトを
もっと見やすく
してほしい

専門用語や
カタカナは
極力減らす、
もしくは注釈をいれてほしい

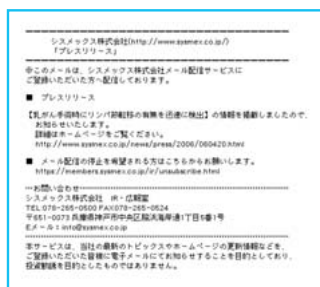
財務諸表について
わかりやすく
してほしい

これからも、株主の皆様とより深いコミュニケーションを図っていくために、株主の皆様にはアンケートのご協力をお願いいたします。誠にお手数とは存じますが、同封のアンケートはがきにご記入の上、ご返送いただければ幸いです。お寄せいただいたご意見を、今後のIR活動に反映させ、企業価値の向上に努めてまいります。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

●メール配信サービスにはご登録されましたか？

当社の最新トピックスやホームページの更新情報などを電子メールにてお知らせするメール配信サービス（ご登録・購読無料）へのご登録はお済みでしょうか？

随時、最新の情報を発信してまいります。多くの皆様のご登録をお待ちしております！



メール配信サービス

読者募集中（登録無料）

最新の会社情報を
メールにてお知らせします。



お申込み

Click!

ご登録はこちらへ

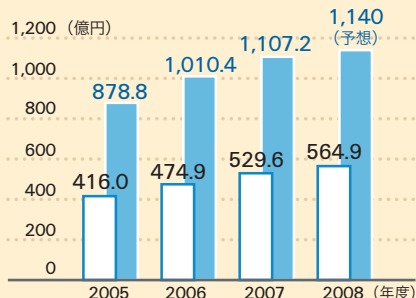
www.sysmex.co.jp/ir/m_mag.html

(IR・広報室 H・Y)

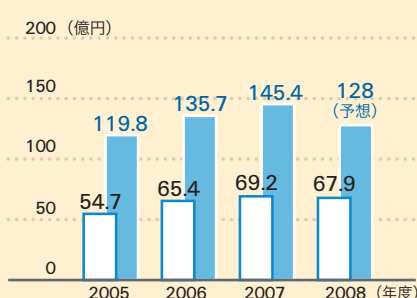
財務諸表の概要 連結

第2四半期累計 □
通期 ■

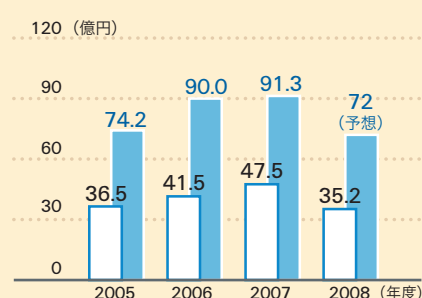
売上高



経常利益



当期純利益



貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期末 2008年9月30日現在	前期末 2008年3月31日現在	増減額
流動資産	70,410	66,923	
固定資産	51,456	42,103	
● 資産合計	121,866	109,027	12,839
流動負債	35,596	26,241	
固定負債	7,290	3,668	
● 負債合計	42,886	29,910	12,976
資本金	8,668	8,651	
資本剰余金	13,606	13,588	
利益剰余金	55,860	55,737	
自己株式	△194	△185	
● 株主資本合計	77,941	77,791	150
その他有価証券評価差額金	369	351	
為替換算調整勘定	144	610	
● 評価・換算差額等合計	513	962	△449
● 新株予約権	413	236	177
● 少数株主持分	110	127	△17
● 純資産合計	78,980	79,117	△137
● 負債・純資産合計	121,866	109,027	12,839

ポイント

資産・純資産

資産合計は前期末と比べて128.3億円増加し、1,218.6億円となりました。一方、純資産合計は前期末と比べて1.3億円減少し、789.8億円となりました。

ポイント

売上高

売上高は564.9億円（前年同期比6.7%増）となり、海外売上高は393.9億円（前年同期比7.9%増）、海外の構成比は69.7%（前年同期比0.8ポイント増）となりました。

—— 地域別売上高（当第2四半期連結）——

国内 30.3%
171億1百万円

海外 69.7%
393億96百万円

合計
564億97百万円

ポイント

営業利益・経常利益・四半期純利益

営業利益は69.2億円（前年同期比7.3%増）、経常利益は67.9億円（前年同期比1.8%減）、四半期純利益は35.2億円（前年同期比25.8%減）となりました。

損益計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 2008年4月1日から 2008年9月30日まで	前第2四半期累計 2007年4月1日から 2007年9月30日まで	前年同期 増減率(%)
● 売上高	56,497	52,969	6.7
売上原価	20,617	21,642	
売上総利益	35,879	31,327	
販売費及び一般管理費	28,952	24,867	
● 営業利益	6,927	6,459	7.3
営業外収益	425	595	
営業外費用	558	134	
● 経常利益	6,794	6,920	—
特別利益	34	9	
特別損失	1,213	86	
● 税金等調整前四半期純利益	5,615	6,844	—
法人税、住民税及び事業税	3,234	2,983	
法人税等調整額	△1,137	△880	
少数株主損益	△7	△13	
● 四半期純利益	3,526	4,755	—

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 2008年4月 1日から 2008年9月30日まで	前第2四半期累計 2007年4月 1日から 2007年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,182	5,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,615	△5,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,773	△905
現金及び現金同等物に係る換算差額	△105	43
現金及び現金同等物の増減額	4,234	△311
現金及び現金同等物の期首残高	9,679	12,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,913	12,412

ポイント

営業活動によるキャッシュ・フロー
減価償却費が37.5億円、売上債権の減少額が29.2億円となったことなどにより、営業活動の結果得られた資金は81.8億円となりました。

ポイント

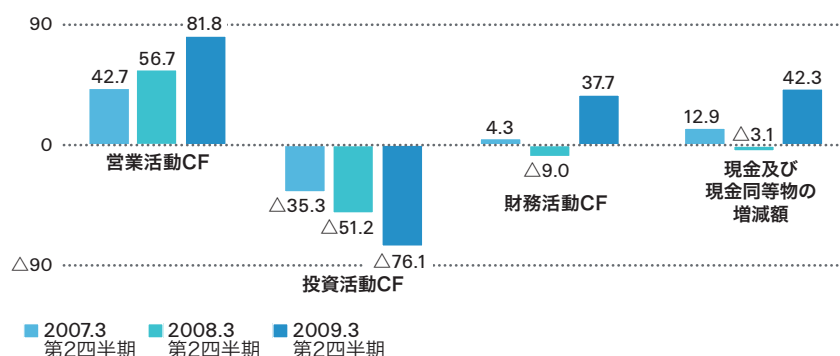
投資活動によるキャッシュ・フロー
研究開発拠点「テクノパーク」の建設などにより、投資活動の結果使用した資金は76.1億円となりました。

ポイント

財務活動によるキャッシュ・フロー
短期借入金の純増加額が64.8億円となったことなどにより、財務活動の結果得られた資金は37.7億円となりました。

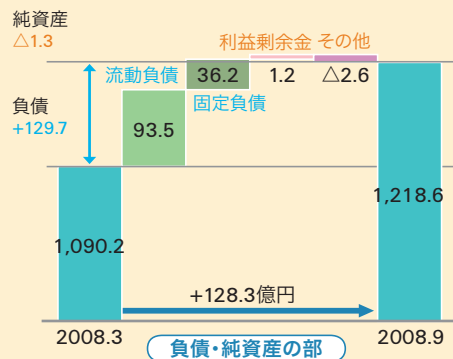
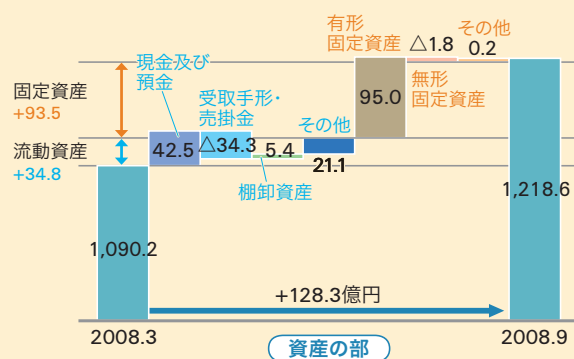
●キャッシュ・フローの推移(第2四半期累計)

(単位:億円)



●貸借対照表の増減要因

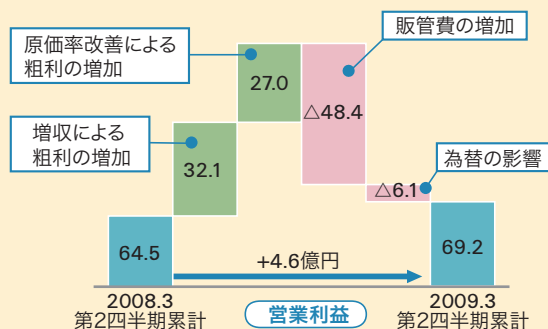
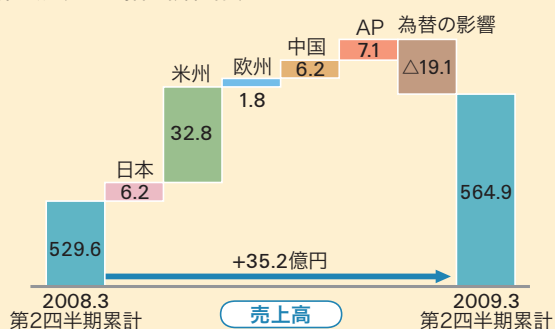
(単位:億円)



●売上高・営業利益の増減要因

(単位:億円)

※各地域の売上は為替の影響を除く



株式の状況／会社概要

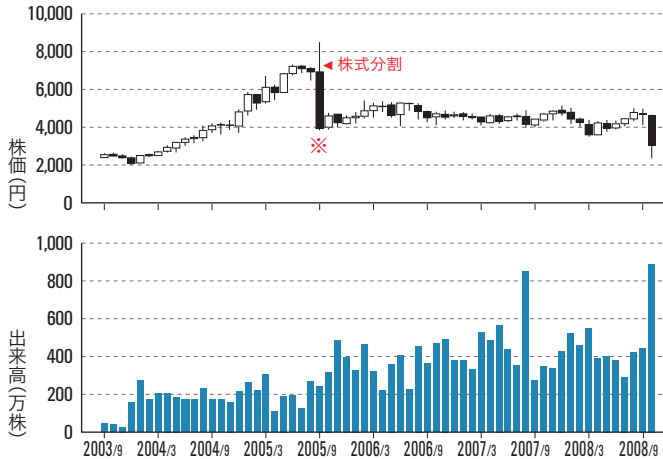
株式の状況

(2008年9月30日現在)

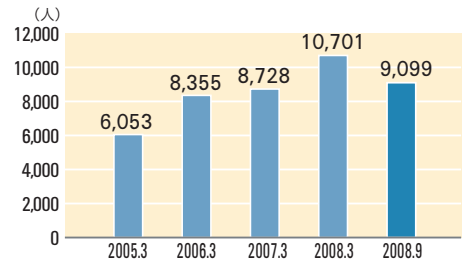
- 会社の発行可能株式総数 149,672,000株
- 発行済株式総数 51,223,908株

- 株価・出来高の推移 (2008年10月31日現在)

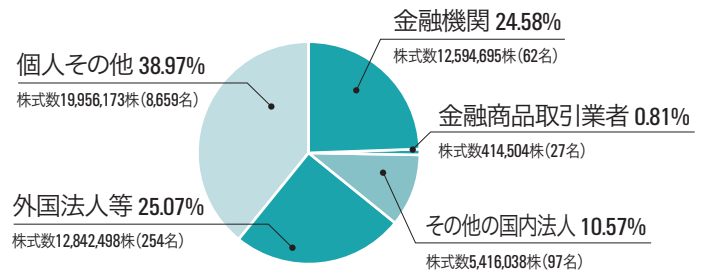
※2005年11月18日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。



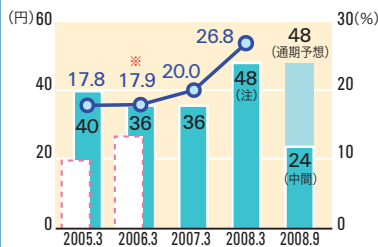
- 株主数の推移



- 所有者別分布状況



- 配当性向(連結)/1株当たり配当金



※2005年11月18日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。

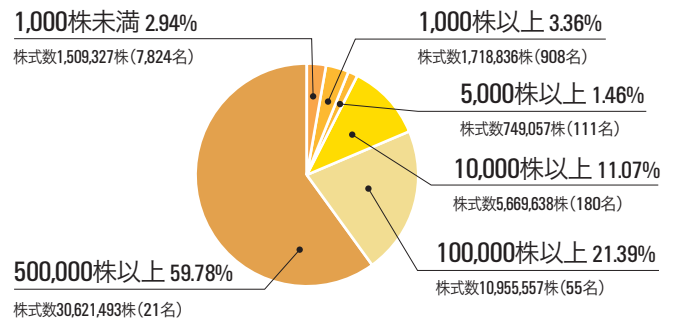
● 配当政策

- 配当政策

当社は、安定的な高成長を持続させるための積極的な投資と、収益性の向上に伴う株主の皆様に対する利益還元との適正なバランスを確保することを目指しております。株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向20%を目処に配当を行ってまいります。

(注): 配当金48円 … 創立40周年記念配当8円を含む。

- 所有数別分布状況



会社概要

(2008年9月30日現在)

- 商号 シスメックス株式会社
SYSMEX CORPORATION
(1998年10月1日東亜医用電子株式会社から商号変更)
- 設立年月日 1968年2月20日
- 資本金 86億6,853万円

- 格付け A (R&I:格付投資情報センター)
- 従業員数 1,443名
※上記の従業員数には関係会社への出向者197名および嘱託、パートタイマー214名は含んでおりません。
- 主な事業の内容 臨床検査機器、検査用試薬、粒子分析機器
ならびに関連ソフトウェアなどの
開発・製造・販売・輸出入

役員のご紹介

(2008年10月1日現在)

- 代表取締役社長 家次 恒
- 取締役専務執行役員 雪本 賢一
- 取締役常務執行役員 和歌 光雄
- 取締役常務執行役員 岩崎 為雄
- 取締役常務執行役員 林 正好

- 取締役執行役員 大東 重則
- 取締役執行役員 中島 幸男
- 取締役執行役員 田村 幸嗣

- 常勤監査役 小林 晴美
- 常勤監査役 宮内 利幸
- 監査役 藤岡 弘
- 監査役 稲益 勇



単元未満株をお持ちの皆様へ

株式交換などで発生する単元未満株。
単元株と異なり、さまざまな制限があることをご存知ですか？

1 単元未満株とは

証券取引所での売買や、株主総会での議決権の行使には、一定の株式が必要です。その最低株式数を単元株と呼び、これに満たない株を単元未満株といいます。1単元の株数は企業によって異なります。**シスメックスは100株を単元としておりますので、100株に満たない株は単元未満株となります。**

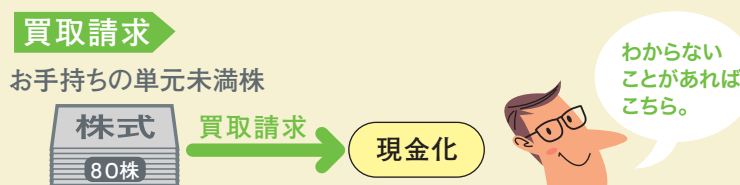
2 単元株との違い

単元未満株にも株主権はありますが、**単元株主の権利がすべてあるわけではありません。**少数株主権や議決権は認められておらず、市場での自由な売買も制限されています。単元未満株主に認められている権利は、自益権(配当を受ける権利など)、株主代表訴訟権、買取請求権などです。

単元株	単元未満株
○ 少数株主権がある。	× 少数株主権がない。
○ 総会議決権がある。	× 総会議決権がない。
○ 市場で自由に売買できる。	× 市場で自由に売買できない。
○ 株式分割の際の新株式の割当を受ける権利がある。	○ 株式分割の際の新株式の割当を受ける権利がある。

3 単元株にするには

当社単元未満株をお持ちで、単元株への移行をご希望の方は、100株に足りない株式を買い増しすることで単元株にすることができます。たとえば、**80株を保有されている株主様は、20株を買い増し**していただくことで、お持ちの当社株式は単元株となります。あるいは、単元未満株を当社に買取請求されることで、現金化することも可能です。



手続きに関するお問い合わせ先
【株主名簿管理人】 三菱UFJ信託銀行株式会社
☎ 0120-684-479(通話料無料)

株主メモ

(2008年12月1日現在)

- **事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会** 6月
- **基準日**
 - 定時株主総会 3月31日
 - 期末配当金 3月31日
 - 中間配当金 9月30日
- その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
- **公告掲載新聞** 日本経済新聞
- **上場証券取引所** 東京証券取引所市場第1部
大阪証券取引所市場第1部
- **証券コード** 6869
- **単元株式数** 100株

- **株式事務**
 - 株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
 - 同事務取扱場所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 - (郵便物送付先・電話照会先) 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 - 電話 0120-094-777(通話料無料)
 - 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
野村證券株式会社 全国本支店

お知らせ

- 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取・買増請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人の電話0120-684-479(通話料無料)で24時間承っておりますので、ご利用ください。
- 配当金をゆうちょ口座または銀行口座へお振込みすることができますので、株主名簿管理人に指定書用紙をご請求ください。
- 単元未満株式の買増または買取をご希望の方は、株主名簿管理人にお問い合わせください。

インフルエンザ

冬になるたびに流行を繰り返すインフルエンザ。

かぜと同じようなものだと思われがちですが、抵抗力の弱い人がかかると重い症状になることも多く、注意が必要です。正しい知識を身につけて予防と早期診断、早期治療を心がけましょう。

かぜより症状の重い感染症です

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって起こる感染症です。かぜとは異なり、高熱や悪寒、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状が突然あらわれるのが特徴です。軽く見ていると、抵抗力の弱い人は肺炎になったり、持病を悪化させる場合もあります。もし「インフルエンザかな？」と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

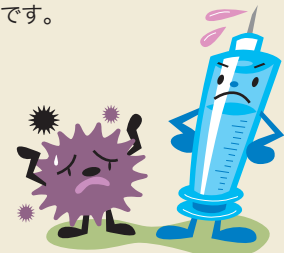
突然の高熱や悪寒が
発症のサインです



予防には、うがい・手洗い・ワクチン接種！

インフルエンザ対策として効果的なのが流行前のワクチン接種※です。ワクチンの発病阻止率は、成人の場合で約70～90%の割合で、万一かかった場合にも症状を軽くする効果があります。もちろん、普段からうがいや手洗いの習慣をつけておくことも大切です。

※鶏卵・鶏肉アレルギーのある方、妊婦または妊娠の可能性のある方は医師に相談してください。また、体調が悪いときはワクチン接種を避けましょう。



こんなところにシスメックス

インフルエンザかどうかをスピーディーに判定 —インフルエンザ迅速診断キット—

インフルエンザは、発病後48時間以内であれば、抗インフルエンザ薬でウイルスの増殖を抑えることができます。シスメックスの「インフルエンザ迅速診断キット」は、鼻やのどから採取した試料を使い、わずか約10分で判定。受診したその場での診断を可能にし、インフルエンザの早期治療に貢献しています。



呼吸器感染症迅速診断キット
ボクテムS インフルエンザ

IR カレンダー

2008.12—2009.3

2008年

12月4日

- 第42期 中間配当関係書類、本誌を発送

12月5日

- 配当金振込みの方：本日付でご指定の口座へ振り込まれます。

12月5日～2009年1月9日

- 配当金領収証受け取りの方：ゆうちょ銀行および郵便局でお受け取りになれます。

※1月10日以降はお近くの三菱UFJ信託銀行にてお受け取りください。

2009年

2月初旬

- 2009年3月期 第3四半期決算発表
- 第42期 第3四半期株主通信『Be Fine!』発送

3月16日～3月31日

- 単元未満株式買い増し手続き停止期間

3月25日

- シスメックス株式会社権利付株式最終売日
- ※3月26日～3月31日に当社株をご購入されても、2009年3月末における配当、議決権行使、株主総会参加の権利は得られません。

3月31日

- 2009年3月期末